

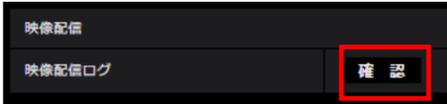
ステータスの項目説明

本書では、i-PRO株式会社製ネットワークカメラのステータス情報をお知らせいたします。

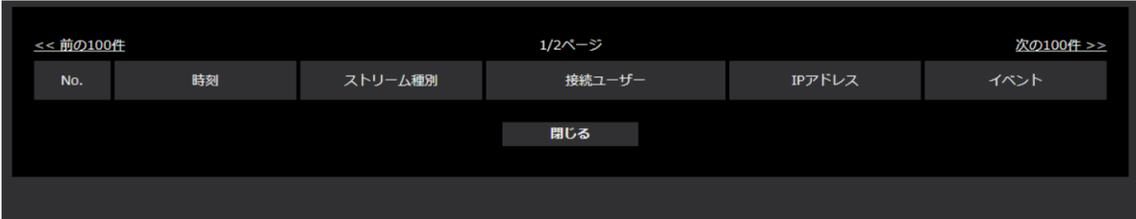
システムログ	バージョンアップ	ステータス	初期化	データ
映像配信				
映像配信ログ		確認		
みえますねっと				
サーバー	ts.miemasu.net			
ステータス	未接続			
カメラURL				
UPnP				
ポート番号(HTTP)	-			
ステータス	無効			
ポート番号(HTTPS)	-			
ステータス	無効			
ルーターのグローバルアドレス				
自己診断				
ハードウェア 1	0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-00			
ハードウェア 2	0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-00			
※ハードウェアの動作状況が表示されます。すべて0の場合は正常動作です。				
動作情報				
パンチルト動作回数	動作回数	PAN:1-TILT:1		
	前回交換時期	Sep/08/2022		
	交換時リセット	実行		
ズームフォーカス動作回数	動作回数	ZOOM:0-FOCUS:0-白黒切換:0		
	前回交換時期	Sep/08/2022		
	交換時リセット	実行		
ステータス	電源On:94-通電時間:88 温度センサー情報:187(N)/234(U)/120(L)			
SDメモリーカード				
品番	未使用			
シリアル番号	不明			
容量表示	-----MB/-----MB (残容量/総容量)			
稼働時間	不明			
上書き回数	不明			
No	発生日時	内容		

- 1.映像配信
- 2.みえますねっと
- 3.UPnP
- 4.自己診断
- 5.動作情報 (機種によって表示されない場合があります)
- 6.SDメモリーカード

◆映像配信（機種、バージョンによって表示されない場合があります。）

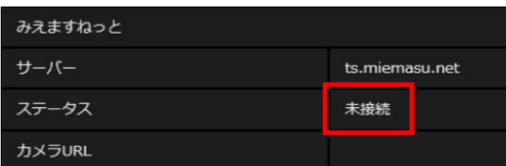


「確認」ボタンをクリックすると、別のウィンドウに映像配信ログが表示されます。
 [SDメモリーカード] タブで「SDメモリーカード」を「使用する」に設定し、SDメモリーカードが本機に挿入されている場合は、SDメモリーカード内に最大 4000 件の映像配信ログを保存できます。
 SDメモリーカードが挿入されていない、または、「SDメモリーカード」を「使用しない」に設定した場合は、本機の内部メモリーに最大 200 件まで映像配信ログを保存できます。
 保存できる映像配信ログの最大数を超えた場合は、古いログから上書きされます。
 映像配信ログは 100 件ずつ表示され、カメラの電源を切ってもログは保持されます。



項目	内容
次の100件 >>	クリックすると、表示している映像配信ログ一覧の次の100件を表示されます。
ページ数表示	現在開いているページが「ページ/総ページ」の形式で表示されます。
<<前の100件	クリックすると、表示している映像配信ログ一覧の前の100件を表示されます。
No	映像配信ログの通し番号が表示されます。
時刻	映像配信ログの時刻が表示されます。
ストリーム種別	映像配信ログのストリーム種別（ストリーム(*), JPEG(*), SDカード再生）を表示します。 *は番号を表示します。
接続ユーザー	映像を配信したユーザー名を表示します。
IPアドレス	接続ユーザーのIPアドレスを表示します。
イベント	接続イベント（開始、または、終了）を表示します。

◆みえますねっと（みえますねっと設定時のみに表示されます。）



表示	意味	対応方法	備考
未接続	みえますねっと未使用です。 （DDNS設定で、みえますねっとが選択されていません。 または、機器の登録・サービス加入が行われていません。）	使用するには、みえますねっとサービス登録を「する」にチェックを入れてください。 表示された登録用URLリンクから新規契約・機器追加を行ってください。 登録用URLリンク先で、既に登録済みの機器として表示される場合は、ログインサイトの管理機能画面を開き機器の状態を確認してください。	サーバーは、登録情報が仮登録状態（機器が契約に紐づいていない。または契約には紐づいているが、プラン登録されていない。）の場合に回答します
ユーザー登録済	みえますねっとサービス使用中です。（基本サービスのみ）	-	サーバーは、登録情報が本登録済み（機器が契約に紐づいて、プラン登録されている。）の場合かつ、プラン内容が基本サービスの場合に回答します。
サービス契約登録済	みえますねっとサービス使用中です。（録画オプション込み）	-	サーバーは、登録情報が本登録済み（機器が契約に紐づいて、プラン登録されている。）の場合かつ、プラン内容が基本サービスと録画オプションに加入している場合に回答します。

◆UPnP (UPnP機能を利用してカメラをインターネットに公開を実施している状況が表示されます。)



表示	意味	対応方法
ルータの検出失敗、または、設定できません	ルーターがUPnPに対応していません。または、設定ができませんでした。	ルーターのUPnP機能が無効になっている。 ルーターの取扱説明書を参照して、UPnP機能を有効に設定してください。 ルーターにUPnP機能がない。 ルーターの取扱説明書に従い、ポートフォワーディング設定を行ってください。 ルーターの電源が切れている。 ルーターの電源を入れたあとに、カメラの電源を入れて、カメラを再起動してください。 カメラのネットワーク設定がStaticの場合、ネットワーク設定が間違っている。 カメラのネットワークのデフォルトゲートウェイ・サブネットマスクの設定を確認してください。 UPnP対応ルータを使用していて、有効になっていてもカメラがそのルーターに対応できない場合もあります。その場合、ルーターの取扱説明書に従い、ポートフォワーディング設定を行ってください。
無効	ルーターのUPnP機能を利用したカメラの自動ポートフォワーディング設定を行っていません。	ルーターのUPnP機能を使ってインターネット公開するには、「公開」の「自動ポートフォワーディング (IPv4)」を有効にしてください。 または、「設定」の「UPnP」の「自動ポートフォワーディング」を有効にしてください。
有効	ルーターのUPnP機能を利用したカメラのインターネットへの公開設定が正常に終了しています。	-
設定中	ルーターのUPnP機能を利用したカメラの自動ポートフォワーディング設定を行っています。	ルーターに設定中ですので、しばらくお待ちください。
削除中	ルーターに対してUPnP機能を利用したカメラの自動ポートフォワーディングを無効に設定した後、ルーターのUPnP設定の削除に失敗しました。	ルーターのUPnP設定を削除中ですので、しばらくお待ちください。
UPnP設定失敗	ルーターに対してUPnP機能を利用したカメラの自動ポートフォワーディング設定を試みましたが、失敗しました。 または、定期的なポート更新処理で、ルーターからの更新エラーの応答を受け取りました。	カメラに設定しているポートでポートフォワーディングで設定ができません。 「公開」の「自動ポートフォワーディング (IPv4)」を有効にして、ポートフォワーディングを再度、行ってください。(カメラで使用するポート番号を自動的に設定します。) ルーターの電源が切れている。 ルーターの電源を入れたあとに、カメラの電源を入れて、カメラを再起動してください。 ルーターによっては、カメラがUPnP設定をできない場合があります。 その場合、ルーターの取扱説明書に従い、ポートフォワーディング設定を行ってください。

◆自己診断（ハードウェアの動作状況が表示されます。全て0の場合は正常動作です。）

自己診断	
ハードウェア 1	0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000
ハードウェア 2	0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000

表示	意味	対応方法
0（すべて0）	正常です。	—
上記以外の1～9、A～Fのいずれかが含まれるとき	カメラが故障しています。	お買い上げの販売店へ連絡してください。

◆動作情報（機種によって表示されない場合があります）

動作情報	
パンチルト動作回数	動作回数 PAN:1-TILT:1 前回交換時期 Sep/08/2022 交換時リセット 実行
ズームフォーカス動作回数	動作回数 ZOOM:0-FOCUS:0-白黒切替:0 前回交換時期 Sep/08/2022 交換時リセット 実行
ステータス	電源On:94-通電時間:88 温度センサー情報:187(N)/234(U)/120(L)

項目	内容
パンチルト動作回数	PAN、TILTの動作回数や前回交換時期が表示されます。 [交換時リセット]の「実行」ボタンを押すと動作回数が0になり、前回交換時期が更新されます。
ズームフォーカス動作回数	ZOOM、FOCUSの動作回数や前回交換時期が表示されます。 [交換時リセット]の「実行」ボタンを押すと動作回数が0になり、前回交換時期が更新されます。
ステータス	起動の動作回数や、通電時間、温度センサー情報、ヒーター情報などが表示されます。

お知らせ

カメラには、レンズ部、PANモーター、TILTモーター、スリップリング、TILT用フラットケーブルなどの消耗品が含まれています。寿命時間を目安に交換してください。なお、寿命時間は、使用機種、使用環境、使用条件により変わります。部品の寿命時間は取扱説明書を参照ください。

◆SDメモリーカード（機種によって一部表示されない項目がある場合があります。）

SDメモリーカード	
品番	未使用
シリアル番号	不明
容量表示	-----MB/-----MB（残容量/総容量）
稼働時間	不明
上書き回数	不明

項目	内容
品番	SDメモリーカードの品番を表示します。品番情報の取得に失敗した場合は、「リードエラー」と表示します。SDメモリーカードを使用していない場合は、「未使用」と表示します。それ以外の場合は、「不明」と表示します。
シリアル番号	SDメモリーカードのシリアル番号を表示します。情報の取得に失敗した場合は、「リードエラー」と表示します。SDメモリーカードを使用していない場合は、「未使用」と表示します。それ以外の場合は、「不明」と表示します。
容量表示	SDメモリーカードの残容量と総容量を表示します。基本ページの [SDメモリーカード] タブ-SDメモリーカード情報 [容量表示] と表示内容は同じです。
稼働時間	SDメモリーカードが挿入された状態での本機の通電時間を表示します。稼働時間の取得に失敗した場合は、「不明」と表示します。なお、稼働時間は1時間に1回更新されます。
上書き回数	SDメモリーカードの総容量、カメラがSDメモリーカードに書き込んだファイル数、ファイルサイズから計算した、上書き回数を表示します。上書き回数の計算に失敗した場合は、「不明」と表示します。

ご注意) 上書き回数は本機内で計算した推測値であり、実際の上書き回数と異なる場合があります。
[パスワードロック]を利用し、SDカードのパスワードが一致しない場合は、上記の情報は表示されません。